

おとなも
子どもも
くらしを
もっと

にこっと

松山市 こども家庭部 こどもえがお課

〒790-8571 松山市二番町四丁目 7-2 別館3階
TEL: 089-948-6039 FAX: 089-934-1822
<https://kosodate-matsuyama.jp/>
(まつやま こども・子育てサイト『にこっと』)

キーワード、目的、年齢、施設 …… いろいろなものから、子育てに必要な
情報を検索できます！

HP をチェック
してみよう☆

トピッ
クス

- ・シリーズ【漫画でわかる】
子育て、こんな時どうする？
- ・こどもまんが松山大賞
- ・子ども食堂
- ・里親のこと ……etc

イベン
ト情報

- ・交流会 ・〇〇教室
 - ・サークル ……etc
- 開催日や対象、施設から
も検索できます。

にこっと
マップ

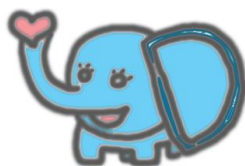
こどももおとなも、みんな
が使えるマップ。
家や学校、職場の近くなど
地図から目的の場所
を探せます。
(こどもの居場所や子
育て支援の施設など)

今回、ダンボ通信が200号となり、機能が大幅にアップしました。このダンボ通信は、発達障害の子どもたちやそのご家族、関係者の方々に、子育ての悩みや不安を解消し、安心して子育てをしていただくための情報提供を目的としています。今回、ダンボ通信が200号となり、機能が大幅にアップしました。このダンボ通信は、発達障害の子どもたちやそのご家族、関係者の方々に、子育ての悩みや不安を解消し、安心して子育てをしていただくための情報提供を目的としています。

ダンボクラブでは、発達障がいについて広く理解していただくための啓発活動を行っています。
ご賛同いただける方の温かいご支援を募集しています。
ボランティア活動にご興味のある方、ご寄付いただけます方は、下記までご連絡下さい。

お問い合わせ: damboclub@gmail.com
お振込口座: 伊予銀行 小栗支店 普通 1321818

ダンボクラブHP → <https://www.dunboclub.com/>



ダンボ通信

☆第200号☆
発行日: 2026年6月

****ダンボクラブについて****

発達障がいがどのようなものか知っていますか？
私たちは、そんな子どもたちを育てています。
この広報は、ダンボクラブがどんな活動をしているのか
知っていただくために作りました。

☆☆活動報告☆☆

★保護者会 5/23(土)★

松山市こども家庭センターの保健師お二人が参加してくださり、
いろいろな話をうかがうことができました。→ 詳細は次ページ

★成人当事者会「ワンピース」 5/17(日)★

【SST 防災】テーマ:「災害時のトイレ」について考える
講師2名 参加者名17名(うちスタッフ4名)

- 今回は、災害発生時に困ることとして、
・災害発生直後から排泄が始まる。・食事は我慢できても排泄は我慢できない。
その「災害時のトイレ」を中心にお話してくだしました。
- グループ分けをして3つのワークを体験
1. 携帯トイレの使用方法を教わりながら、一人一人実践
2. 自分のトイレ用紙の使用量を計算(1回のペーパーの長さを測って、
一週間でどれくらいの使用量になるのか)
3. 市販されている様々な携帯トイレを展示。それぞれの特徴を教えてもらう。
- グループワーク「避難所のトイレを使う場合に気をつけること」
①自分を守るために気をつけること、②同じ避難所で生活をしている人のため
に気をつけることについて話し合ったところ、自分自身を守り、そして他者のこと
も思いやる意見が多く出ました。

最後に非常食を試食しながら、災害が起きたとき、自分が安心できることは何か
考えながら改めて話し合い、有意義な SST となりました。



☆☆活動紹介☆☆

2026年5月23日(土)の保護者会に、松山市こども家庭センターの保健師お二人が参加して下さり、いろいろなお話をうかがいました。

2024年4月1日、子育て世代に関する包括的な支援体制を強化するため、「こども家庭センター」が設置されました。

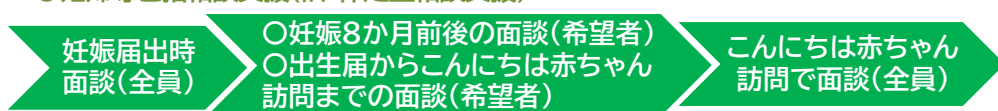


こども家庭センターでは、全ての妊産婦、こども、子育て家庭に対し、すくすく支援課(母子保健)・こども相談課(児童福祉)が一体的に相談支援を行うことで、妊産婦・こどもの健康の保持増進及び子育て家庭の福祉に関する包括的な支援を切れ目なく提供しています。



こどもがいる社会ってステキだな♡と思ってもらえるような世の中になってほしい

●妊婦等包括相談支援(旧:伴走型相談支援)



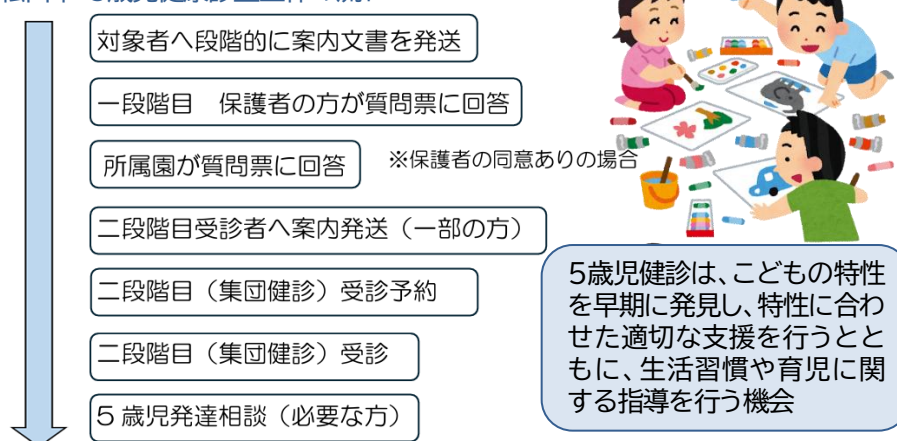
●妊婦支援給付金 → これにより、ほぼ100%の人と面談できるようになった。

	妊婦支援給付金(1回目)	妊婦支援給付金(2回目)
給付額	妊婦1人につき5万円	胎児の数×5万円
対象	妊婦給付認定者(妊婦)	妊婦給付認定者(産婦)

●5歳児健診

5歳児健診は2025年度から全国展開が本格化し、2028年度までに実施率100%を目指して義務化に向けた体制整備が進められています。(松山市は実施している。)

松山市・5歳児健康診査全体の流れ



発達に心配や不安がある場合、早期に学校・家庭・福祉の連携が取りやすいメリットがある。



妊産婦、こども、子育て家庭...悩みを相談できる場所はたくさんあります。

すくすく・サポート
(保健所・市役所・南部・北条・中島)

こども相談課
(築山・萱町・余土)

いじめほっとらいん
089-943-8740

こども相談
089-943-3200

ヤングケアラー
ほっとらいん
089-943-3300

LINE相談(親子、こども・子育て・DV、ひとり親家庭)

すくすく・サポート

母子健康手帳交付など各種手続きや、妊娠、出産、産後、子育ての様々な相談に、保健師等がきめ細かく対応します。

こども相談課

0~18歳のこどもに関する子育て、不登校、いじめ、虐待、問題行動、発達、妊娠、出産等さまざまな相談を受け付けています。